

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハ・リハキッズ Powers板宿 friends		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 7日		2024年 11月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2024年 10月 16日		2024年 11月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 12月 13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童発達支援(重症心身障害児)、放課後等デイサービス(重症心身障害児・一般障害児)、保育所等訪問支援事業を多機能型であるため、あらゆる障害にも対応し尚かつ地域の学校等との連携も図りやすい体制である	・保育所等訪問支援と児童発達支援及び放課後等デイサービスとの情報共有及び連携	・多機能型を活かし支援方法の質の向上を図るため、事業所内でのカンファレンスや情報共有を密に行っている
2	・作業療法士が訪問しており、あらゆる障害に対して対応できる	・学校等の先生と情報共有する時間を定期的に取り、保護者へもその都度丁寧に報告を行っている	・今後は作業療法士だけでなく職種幅を広げていきたい
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問支援員の配置数が少なく、訪問数に限りがある	・人員の確保及び調整	・訪問支援に必要なスキル向上のための教育体制の構築 ・人員の調整及び採用活動
2			
3			

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 リハ・リハキッズ Powers板宿 friends

公表日 2024年 12月 27日

利用児童数

4

回収数

3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	2	0	0	1		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2	0	0	1		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	3	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3	0	0	0		
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	0	0	0		
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3	0	0	0		
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3	0	0	0			
非 常 時 等 の 対 応	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	0	0		
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0		
	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3	0	0	0		
満 足 度	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3	0	0	0		
	28 事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0		

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2024年 12月 27日

リハ・リハキッズ Powers板宿 friends

利用児童数

4

回収数

3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3			必要な支援や寄り添って助言を頂き感謝している	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	1		より専門的なたちばから分かりやすく話して頂き、次への実践へ繋げていくことができている	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2	1		すぐ回答して頂き現場で実践できている	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	1		利用したことで学校、放デイ、家庭の連携や支援の方向性が統一されたように感じる	
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	1		同じ支援者としてとても尊敬している感謝している	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・進行性の病気であるじどうであることから、その日の状況に応じて変化するため訪問していただくことで何よりも学校の先生たちにとって心強い支援となっている</li> <li>・家族との連携も取りやすくなり情報共有がスムーズになった</li> <li>・子供との距離感が近いように感じる</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校及び家族との意見交換や情報共有を今後も丁寧に行っていき、子供の成長に繋げられるよう対応していきたい。また、ケースによって支援方法を柔軟にしていきたい</li> <li>・先生とコミュニケーションを図りながら、より良い支援に繋がるよう協力していきたい</li> </ul>	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	リハ・リハックス Powers friends	公表日	2024年 12月 27日		
	チェック項目	はい	いいえ	未定している点・改善が必要と思われる点など	
実・体情報	1 訪問支援に使用する場合の職員数は適切であるか。	3	1		
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1		
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	3	1	訪問支援員が少なく、個人に任せている部分が大変多い	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	3	業務改善に繋げられるよう職員同士の協議の場を設けていきたい	
	5 従事者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	3	業務改善に繋げられるよう職員同士の協議の場を設けていきたい	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		
	7 職員の職員の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		研修に関しては今後も継続的に知識や技術のスキルアップを目指していきたい	
	8 様々なことに対してアンケートを適切に行い、ことごとく保護者のニーズや課題を積極的に分析した上で、業務等訪問支援計画を作成しているか。	2	2	職員間での意見交換の場を	
	9 業務等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、ことごとく支援に関わる職員が共有理解の下で、ことごとく業務の進捗を考慮した検討が行われているか。	2	2	職員間での意見交換の場を持ち共通認識の場と連携を行ってきたい	
適切な支援の提供	10 業務等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		今後も先主との意見交換の時間をもち、共通理解した上で支援計画を作成していきたい	
	11 業務等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		職員間でのカンファレンスの機会を定めて業務調整を図る	
	12 この日の活動状況や、連携もされたツールを用いたフォローアップシステムや、日々の行動観察などを用いたフォローアップシステムを使用する等により確認しているか。	4			
	13 「業務等訪問支援計画の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2	2		
	14 業務等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	1	訪問後等デイサービスを利用している児童が多いため、支援計画については個別に調整を図る	
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	4			
	17 業務等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	1		
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋がっているか。	3	1		
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、業務等訪問支援計画の見直しが必要を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	1		
	関係機関や保護者との連携	20 業務等訪問支援実施時のサービス担当者会議や関係機関との会議に、互いの活動状況をよく理解した上で参加しているか。	3	1	地域の関係機関の会議に職員1名が毎月出席している
		21 地域の保健、医療（主治医や担当医機関等）、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		
		22 就学時の移行期には、小学校や特別支援学校(小字部)との間で、支援内容等の共有と相互理解を図っているか。	3	1	
		23 親の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	1	毎月専門の機関等の研修に参加する機会を設けている
		24 (自立支援)協議会などことごとく地域の子も、子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	2	
		25 日頃からことごとく状況を保護者と伝え合い、ことごとく保護者の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	1	保護者とはコミュニケーションをとる子供の共通理解ができるよう取り組んでいきたい
		26 事業の対応力の向上を図る観点から、事業に対して業務支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家庭等の参加できる研修の機会や情報共有を行っているか。	4		
		27 運営規程、利用者の指針について丁寧な説明を行っているか。	4		契約時に行っている
28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。		3	1	子供の生活とは事前に事業の趣旨等を説明し説明は行っている	
保護者への説明		29 業務等訪問支援計画を作成する際には、ことごとく保護者の意向の尊重、ことごとく保護者の優先考慮の観点から、ことごとく保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	4		訪問後等デイサービスを利用している児童が多いため、支援内容については個別時に意向を確認している
	30 「業務等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から業務等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	1		
	31 支援時に、児童等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1	3		
	32 父母等の活動や支援を受けること、保護者等会を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援を行っているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援を行っているか。	4		訪問後等デイサービスを利用している児童が多いため、保護者等は一緒に開催していく	
	33 ことごとく保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、ことごとく保護者に通知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	34 定期的に連絡等を行うこと、HPやSNS等を活用することにより、活動費や連絡関係等の情報をことごとく保護者に対して発信しているか。	4		訪問後等デイサービスを利用している児童が多いため、一層に情報等を発信していく	
	35 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	4			
	36 障害のあることごとく保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	訪問先施設への説明	37 訪問先施設に迎え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	1	
		38 業務等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	2	カンファレンスができるよう、完全との時間調整を行っている
39 業務等訪問支援の実施後に、事業等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。		2	2		
40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。		4			
41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。		3	1		
事業等の対応	42 緊急時マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1		
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分な中で実施が行われているか。	1	3		
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	4		ヒヤリハットについて事業所内での職員レベルがなため検討していきたい	
	45 条件を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか。	4			
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、ことごとく保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4			